

Action for 2030

立ち上がる未来世代

Action

京都光華女子大学 京都光華防災サークル Daisy

して、防災イベントや防災訓練への参加・運営などを行っています。

近年の地震や豪雨などの災害を経験し、防災を自分で分事にしなければならないと感じたことが、活動を始めたきっかけです。特に、災害時に女性だからと不利益を被ることがないよう、女性目線の防災を広めたいと考え、女性に向けて防災啓発活動に力を入れています。東日本大震災の被災地で女性の自立支援やコミュニケーションの一つとしてミサンガづくりが実施されたと知り、昨年度は、真宗大谷派の大



女性目線の防災を啓発し、暮らしやすい社会づくりに貢献する

京都光華防災サークル
Daisyは男女共同参画視点の減災リーダー育成を目指して発足されたサークルです。防災啓発を目的と

京都府総合防災訓練にも参加し、乳幼児や妊産婦のための防災についても学び、地域の方々や子どもたちに伝えていくための知識や経験を蓄積して

います。

ほかにも、大学祭「あかね

祭」で災害食であるアルファ化米の試食体験、災害時にも簡単に作ることができるボリ袋を使った調理法を学ぶイベントも自主開催しました。また、大学生消防防災サークルで構成された京都府公認の学生ネットワーク「京都学生F.A.S.T.」に所属し、行政機関や他大学と連携した活動も行っています。今後はさらに地域と連携した活動に力を入れ、光華幼稚園での防災ゲームの開催や、親子向けの救命講習の実施を計画しています。

活動を通して、学生の私たちにもできることがあること、自ら行動を起こすこととの大きさを痛感します。防災は私たちの生活に大きく関わるもの。自分も社会の一員であると自覚し、意識を自己の外に向けて、人や社会のために活動することが重要だと感じています。この考えが、共通の思いを持つ多くの人を巻き込み、SDGsの達成につながると信じています。今を生きる一人として、一人ひとりが幸せに暮らせる持続可能な社会を実現するため、できることから行動していきたいと思います。

